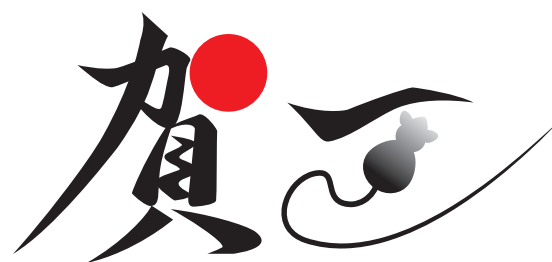




今月号のCONTENTS

- | | |
|--------------------------|-------------------------------|
| 02 年頭のご挨拶 | 10 トピックス |
| 04 新春企画2020子年男・年女 本年の抱負 | 16 JA information |
| 06 青壮年部・女性会の活動紹介 | 17 直売所探検隊「よってみたい菜」 |
| 07 あぐりキッズスクール | 18 あなたもチャレンジ! 家庭菜園 & JAイベント情報 |
| 08 ～次代を担う～ & 農の匠からのメッセージ | 19 旬を食べちゃおう! おうちでごはん |
| 09 地域情報発信室・中部農業みらい宣言 | 20 クロスワードパズル |



春



新年あけまして
おめでとうございます

年頭のご挨拶



代表理事組合長

栗原隆政

新年あけましておめでとうございます。
皆様には御家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

国内の景気は緩やかに回復基調にあったものの、昨年12月の内閣府の発表では消費増税と大型台風の影響により景気指数がマイナスに転じました。政府は景気の下振れ対策や災害からの復旧・復興事業、五輪後の投資として26兆円の経済対策を決定しましたが、J Aにおいても一層厳しさが増しております。

農業の面では気象変動や自然災害の多発、労働力不足や消費者ニーズの多様化に加え国際化が進

み、元旦から日米貿易協定が発効しかつてない過去最大の市場開放の時代を迎えました。生産コストの低減等競争力強化に向けた自助努力には限界があり、国内対策ではTPP関連政策大綱も改正案として、更に新たな食料・農業・農村基本計画の中でも農家の所得増大などの産業政策のみならず、地域政策として中小規模の農家や中山間地等の条件不利地域にも光を当て農村の価値を前面に出すという事で精査検証して参りたいと思います。

経営の面では依然として経済事業の信用・共済事業に対する依存度が高く、信用奨励金が低下する中営農・生活部門の収支改善は元より他部門でも業務改善が喫緊の

課題であり引き続き内部の経営検討会を進めて参ります。

組織基盤の面でも正組合員の高齢化や世代交代、職員の人材確保等課題を抱え事業ポリシーの減少・縮小が進む中、組合員との対話を重視しつつ効率化・合理化の視点を持って御理解をいただきながら、自己改革・経営改革・業務改善に取り組んでいく必要があります。

また、自己改革に関連して実施しました全組合員アンケートの中間報告では、J Aの総合事業の継続や准組合員の農業振興応援について9割の肯定的回答をいただき、また営農関連事業への期待度・満足度・改善度についても70〜90%で肯定的回答をいただいております。アンケートの御協力に対し御礼を申し上げますとともに本年5月の最終結果も見ながら今後の事業運営に反映して参りたいと思います。

一方生産現場では、度重なる巨大台風の襲来を始め昨年も厳しい自然環境との戦いの中で、農家の皆様には長年に亘り培われた技術力・精神力で見事乗り越え、特に果実では高品質生産を実現して頂き販売が年間を通して好調に推移し、スイカでは管内初の大栄スイカがGI登録となり、2年連続で30億円を越え秋作・小玉を含めると33億円の産地まで躍進しました。又メロン・ブドウ・20世紀梨

いよいよ本年度は果実・園芸・畜産を含む4本柱のJ・A版地方創生総合戦略の最終年度を迎え、目標必達に向けて総仕上げとなりますのでJ・A版農業生産拡大プロジェクトと併行して、更なる生産基盤の拡充を全力で目指して参ります。

職場内部では、経営理念の一つである人間愛について、これまで取り組んでおります提案制度・表彰制度に加え、新人事制度を導入し、個別の目標を明確にして働きがいのある職場づくりとしてモチベーションのアップや職場風土の改善にも努めて参ります。合わせて要改善J/A指定解除となりましたが、引き続き内部統制の構築、コンプライアンス意識の向上、ガバナンス体制の強化を図りたいと思います。

本年度更に厳しい環境になつてくる事は必至であります、こういった時代こそ我々協同組織の原点に立ち返り、組合員一人一人の小さな力を総結集して、大きな力として将来を見据へ更なる組合員の営農と生活の向上及び地域貢献發揮の為、ワンチームでスクラムを組んで一歩ずつ前進して参りたいと思ひますので、よろしくお願い申し上げます。

代表理事組合長	栗原 隆政	笠見 猛
代表理事専務	永田 芳和	山崎 仁
代表理事常務	河野 正人	亀崎 泰夫
常務理事	戸田 勲	林 修二
常務理事	山本 孝志	倉長 邦彦
理事	中本 栄	米原章太郎

米原 功	岡崎 和彦	種子 光幸	大江 博文	山崎 正美	千熊 徹夫	門脇 正人	野田 年仁	徳岡 正裕	中田 洋一	井本 和夫	藪 正堂	上本 武	中本 栄	山本 孝志	戸田 勲	河野 正人	永田 芳和	栗原 隆政
	員外監事		監 事	常勤監事	代表監事													理事
	池田 弘之	長田 雅文	福本 正博	向井 信博	森嶋 誠美	福井 紀章	大西 仁美	北村 祐子	山口 眞澄	津川 俊仁	福山 巖	伊藤 裕章	米原章太郎	倉長 邦彦	林 修二	亀崎 泰夫	山崎 仁	笠見 猛

金運・財運・仕事運・勉強運・幸運が
上り調子の年でありますように

年女本年の抱負

やまだ たかお
山田 隆雄さん
(湯梨浜町)
昭和23年生

還暦過ぎて
早や十二支一回り。
あと二回りするまで
製作元気で
がんばるぞー!

今年で教職大学院
2年目になります。
今まで以上に勉強に励み、
良き先生になるため、
走って、走って、
走りまわります!
シャー!



まえばら くにき
松原 國喜さん
(三朝町)
平成8年生

3姉妹の子育て
頑張ります!

かじうら よしえ
梶浦 好恵さん
(琴浦町)
昭和59年生

さ お
早桜さん

か お
果桜さん

長男は高校球児、
長女は中学校球児、
次男は小学校球児、
僕は甲子園球児。
今年も頑張ります。



たいら こういち
平 浩一さん
(三朝町)
昭和47年生

挑戦する
子どもたちを
全力で応援します!

かじうら まさし
梶浦 将司さん
(琴浦町)
昭和59年生

な お
奈桜さん

笑顔を忘れず
新しいことに
積極的にチャレンジします!



やまもと かほ
山本 和歩さん
(湯梨浜町)
平成8年生

かがわ かつこ
鍛川 勝子さん
(琴浦町)
昭和23年生

年女に選ばれて
びっくりしています。
この春会社を退職して
今は家でゆっくり
韓国ドラマを見て
過ごしています。

今年もたくさん
本を読みたいです!

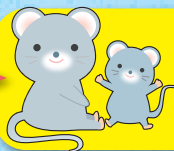


いとう さや
伊藤 沙優さん
(湯梨浜町)
平成20年生

新春企画
2020

男子年子

子の
特徴



向上心に富み敏しょうな行動力を持っている。気さくでユーモア精神もあってムードメーカー的存在。常に若々しく小回りの利くのが特徴ですが、親切の押し売りが敵を作ることもあります。また、カンが鋭い反面、それを理論的に説明するのは苦手かも。

頑張れ!

キャッチャーを
こなせるように
頑張る。

継続は力なり!
無理はしないで
長く農業を
続けていきたいな。

よこやま ごろう
横山 五郎さん
(倉吉市)
昭和23年生

かわもと ゆきと
川本 幸人さん
(倉吉市)
昭和23年生

エースとしてチームを
優勝に導けるように
頑張る!

おがわ そうすけ
小川 蒼介くん
(倉吉市)
平成20年生

今年は年男。
これからはゆっくり、
のんびりと。

今年の目標は、
いろいろな技をつかって
試合にいどみたいです!

じくはら きつぺい
竺原 吉平くん
(倉吉市)
平成20年生

今年も元気で
頑張るぞ~!

元気な三人目も
産まれました!
子育てと仕事の両立
がんばります~!

ラグビーの練習に
がんばるぞ!

今年の目標は、
いろいろな試合で
優勝したいです!

はらだ かずほ
原田 知歩くん
(倉吉市)
平成20年生

にしむら としこ
西村 敏子さん
(北栄町)
昭和35年生

さわだ はるき
澤田 陽咲くん
(倉吉市)
平成20年生

まつだ ひびき
松田 響己くん
(倉吉市)
平成20年生

ふじかわ さち
藤川 沙知さん
まもる 真守くん
(北栄町)
昭和59年生



新年のあいさつ

J A 鳥取中央青壮年部
委員長 鳥飼 雄太郎

新年、あけましておめでとうございます。

青壮年部活動につきまして、日頃より格別のご協力を頂きありがとうございます。

昨年は、各地で大雨による甚大な被害が発生しました。年々増加する自然災害への対応が重要視される時代となりました。

青壮年部活動として、昨年6月には食のみやこでの餅つきをはじめ、9月の婚活イベントでは5組のカップルが誕生し、農業青年の出会いのきっかけが

生まれるイベントとなりました。また、PR動画の作成により、盟友の中でも動画作成を手掛け、広く青壮年部活動を知っていただく機会を増やすことに繋がる一年となりました。

また、青壮年部の活動を行う中で盟友同士の意見交換を行い、絆が深まり活動の活性化に繋がっていったのだと私自身改めて実感しました。本年も引き続き盟友にはいろいろな活動に参加していただき、地域の皆様にご協力いただきながら盟友拡大、支部の活性化につなげていきたいと思ひます。

そして、青壮年部は地域に貢献する盟友を募集するとともに、盟友の輪を広げていきこれからの地域を担う青壮年部として精力的に活動していきたく思ひます。本年も、我々青壮年部をどうぞよろしくお願いしします。

青壮年部



琴浦支部

12月11日~20日

青壮年部琴浦支部が園児と餅つき体験

青壮年部琴浦支部は、11日から20日にかけて琴浦町内の保育園、こども園4園をまわり、園児と一緒に餅つきを行いました。この活動は、子どもたちに食と農の大切さを伝えるために毎年行われ、11日には、琴浦町立やばせこども園で青壮年部員2人が園児約70人と一緒に餅つきをしました。

餅つきには、青壮年部員と一緒に園児が田植えと稲刈り、はで掛けをした餅米を使い、園児たちは、慣れない手つきできねを振り、声を掛け合いながら餅つきを楽しみました。ついた餅は、参加者全員であずきときなこ餅にして味わい、地域との交流も深めました。参加した園児は「大変だったけど楽しかった。またやりたい」と口いっぱいに餅を頬張り話しました。



青壮年部員と餅つきをする園児



新年のあいさつ

J A 鳥取中央女性会
会長 竹信 啓子

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、平成から令和と元号が変わり、新しい時代の幕開けとなりました。災害の時代と言われた平成が終わり、災害の無い令和の時代を期待していましたが、10月には、複数の台風により甚大な被害を日本各地にもたらしました。今年こそ、災害の無い平穏な年になりますことを願っております。

旧年中は、女性会活動に多大なるご支援、ご協力を賜り、

ありがとうございました。女性会では地域貢献活動として、「米一握り運動」と、一人一枚雑巾を縫う活動を継続し、各支部で社会福祉協議会や学校、こども園などに寄贈させていただきました。

本年は、年々減少する女性会会員の増員を目指し、女性会ポイントカードを導入することになりました。地域の女性に加入促進を図ると共に、女性会活動への積極的な参加を働きかけていきます。今年も、J Aと共に一人でも多くの人に「食と農」の大切さを伝え、仲間意識を持ち、より充実した活動を展開していきます。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

女性会



11月27日

フレッシュミズ「親子でクリスマスリース作り」

フレッシュミズ会員9人とその親子が参加し、生杉を使ったクリスマスリース作りに挑戦しました。

会員同士の親睦を深めることを目的に開催し、親子で一緒に制作する会員もいて和やかな雰囲気の中での制作活動となりました。

ぱんだすみれの藤戸命子さんを講師に迎え、土台に生杉をワイヤーで止めていき松ぼっくりやリボンなどで飾りつけ、各々が可愛いリースを完成させていました。



完成したリースを持ってパシャリ☆

第9回 あぐりキッズスクール

天神クラス

12月14日、天神クラスのスクール生16人が参加し、そば打ち体験をしました。
JA本所にて第16期あぐりキッズスクールの1年間を振り返り、思い出を作文にした後、倉吉市にある「水車の郷体験工房」でそば作りに挑戦しました。全員で協力しながら、そば粉をこねて生地をつくり、包丁で生地を切つてゆであげて完成！手作りならではのいろんな太さのそばに仕上がリ、自分たちで作ったオリジナルのそばを堪能していました。



たくさん思い出が
出来たね



のばせ！
のばせ！！



こぼさ
ないでー



楽しい！



おいしい！



いっぱい
食べるぞー



そば粉と小麦粉を
ふるうよ！



“ねこの手”で
まぜるぞー！



協力
してる！



お！
意外と
難しいぞ



すごい！
細くてきれい！

講師の
太江博文さんから
切り方を教わります



わー！僕たちの
そばができた！！



出来立て最高！

鴨水クラス

12月14日、鴨水クラスのスクール生16人が参加し、そば打ち体験をしました。倉吉市にある「水車の郷体験工房」で地元の実を使った「明高そば」作りに挑戦！生地をこねたりのばしたりと感触を楽しみながら作業し、最後はざるそばにいただきました。手打ち感満載の細い麺から太い麺と様々で、スクール生たちは「自分たちで作ったそばはいつもより美味しい！」と笑顔を見せていました♪

湯梨浜クラス

12月14日、湯梨浜クラスのスクール生16人が参加し、倉吉市にある日曜工房でマイはし作りを体験しました。カンナで木を削っていき、形を作った後、名前や好きな模様を入れました。スクール生は、はじめは苦戦していましたが、楽しみながら世界に一つだけのはしを完成させました♪



削れるかな...！



だんだんコツが
わかってきたっ



カンナを
使うのが
難しいな



ゴリゴリ
削るぞー



工房のスタッフさんが
優しく教えて
くださいました♪



真剣に作ります

自分の
イニシャルを
書くよ！



全員がはしに
刻印しました



まぜろ
まぜろ！



こう
のばすんだよ

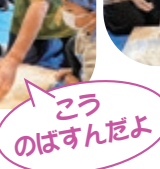
早くゆで
あがらないかな

うわー
美味しそー♡

絶品！

北栄・琴浦クラス

12月14日、北栄・琴浦クラスのスクール生17人と保護者が参加し、上郷地区公民館で1年間の振り返りとそば打ち体験を行いました。そば打ちは野田工房の皆さんの指導を受け、全員が協力して生地をこねてのばし丁寧に包丁で切つてゆであげました。細かったり太かったり味のある仕上がりに、スクール生は笑顔で舌鼓を打ち完食しました。



へ次代を担うへ

農業は「みんなの支えがあってこそ」

倉吉市 西瓜・トマト生産者 ^{ふじもと}藤本 ^{ひかる}光さん(26)

今回登場していただくのは、就農2年目の藤本光さんです。現在は主にスイカを30aで栽培し、後作で中玉トマトを作っています。

藤本さんは17歳の頃から塗装業を仕事としていましたが、友人の勧めで北栄町の農園で約4年間、農業を経験した後、本格的にスイカ生産者として就農しました。「塗装の仕事も農業も一日中、外仕事というのは同じですが、指示を受けてする仕事と、全て自分次第で決まる農業とでは仕事への取り組み方に違いがあると思う。農業はやった分だけ自分に返ってくるやりがいのある仕事。特に良い物が出来て収入にかわった時にはね」と笑顔で話します。就農をするにあたっては「以前、祖母が農業をしてくれたおかげで、始めるのに必要なものが全て揃っていたのがとても有難かった」と言います。

農業を始める際に大切なのは「座って勉強するよりも実際に作業をしてみる事が大事。わからない事は先輩たちから習い、経験を積むことで自然と身につけるやり方がいいと思う」と体験することの大切さを実感されているようです。次年度から作付面積を70aへと大きく拡大するという藤本さん。「今後も更に農地の拡大を考えていますが、みんなの支えがあってこそ出来るのが農業。これからも人との繋がりを大切にしたい農業を続けていきたい」と目標を掲げます。

「どんな時代が来ても農業は絶対になくならない」。藤本さんのその力強い言葉に、地域農業の明るい未来を感じる事が出来ました。

これからも頑張ってください。応援しています。

農の

匠

からのメッセージ



琴浦町 ミニトマト生産者

高見敬司さん(73)

高見さんは本格的にミニトマトを栽培して約30年。これまでミニトマトに加え、スイカや梨も栽培されていました。

農業の良さは「人に左右されず自分の思うようにできる」ところ。全て自分で判断できるし気が楽だね」と話し、以前会社に勤めていた経験があるからこそ自分のペースで仕事ができる農業に魅力を感じられるようです。

高見さんは、「毎年同じものではないし、一回も満足した年はない」といい、「また次の年をがんばろうと思えるし、次があるからこそやりがいもあるね。今までの経験を活かして毎年乗り越えていくよ」と笑顔で話されました。

「農業は嫌々やらずに楽しむのが一番！ 楽しくなるためには儲かる経営と儲かるための苦勞も必要だね！ それに周りに農業友達がいながら続けてこられたと思う」としみじみ話す高見さん。「仲間同士で競い合うこともできるし、生産部で旅行へ行ったりみんなであわいにするのも楽しいね」と向上心を持ち楽しんで取り組んでいる様子が伝わってきました！

地域情報

発信室



北栄町 ^{こやの}小矢野 ^{みつぎ}貢 さん (70)

今回ご紹介するのは、北栄町在住のアマチュアフォトグラファー、小矢野貢さんです。花、虫、人物、花火、オーロラ…など多種多様に撮影されていて、本格的に写真を撮り始めて12年目になります！



カメラを始めたきっかけは、「大学時代に所属していたオーケストラのステージやスナップ写真を撮りたいと思い、アルバイトで貯めたお金でカメラを購入したこと」だと言います。小矢野さんは、独学でカメラ技術を学び、写真を通じて親しくなった世界で活躍するフォトグラファー達と一緒に撮影旅に出て、より技術を磨いていったそうです！意欲的に全国各地で開かれるワークショップにも参加されており、「現場で覚えて後は実践する」そうすれば自然と頭に入ってくるよ」と笑顔で話していました。

もともと旅好きで普段から海外に旅行するという小矢野さん。「生きているうちに、行ける時に行く！」ことをモットーに、今まで20数か国は訪れてきたそうです！「海外で撮影をしようと思う時、パスポートのこと、保険、食事、交通のことなど普段から経験していないと、いざ行こうと思ってもできない。近場の海外に行っても慣らし、勉強することが大切だね」と、旅好きなことが写真を撮る上で生きてきたと感じているようです。

そんな小矢野さんは写真を通じて全国に仲間ができて世界観も広がったといい、「人生に全く悔いはないね！」とキラキラ話す姿がとても印象的でした。

「以前人から教わった“自分が見て10倍感動した写真じゃないと人は感動しない”という言葉を意識して撮影しているよ。今後は人が撮らないような写真を撮っていききたいね」と写真への思いと目標を語っていただきました。

旅と写真に夢中な小矢野さんの行動力と常に挑戦していく生き方に刺激をもらった取材となりました。

そしてなんと！小矢野さんのオーロラ写真展が、1月21日～1月30日までの10日間、倉吉市にあるリフレプラザにて開かれます。ぜひ一度足を運び、素敵なオーロラ写真をご覧ください♪

12月の中部農業 みらい宣言



会見を行う栗原組合長

12月の中部農業みらい宣言は、同日に開催した「収穫感謝大農業祭」の中で行い、来場者にも情報を発信しました。

各農産物の販売状況や、2019年産米の集荷実績、自己改革の取り組み状況についてなどを報告しました。

会見の中で栗原隆政組合長は「ピークを迎えている秋冬野菜は最後まで全力で消費宣伝活動を行っていく」と話し、今年から本格的な栽培に取り組んだ米「星空舞」については、一等米比率が94.5%、反収平均が8俵を超えたことを踏まえて「期待通りの仕上がりになった。今後も「星空舞」と「きぬむすめ」を核として稲作の作付振興を図っていききたい」と意気込みを伝えました。

秋の農業祭 「令和元年!地域とともに!自然の恵みに感謝!」

北栄: 11/17

大栄支所構内で、北栄地区ふれあい農業祭が開かれ、地域住民や組合員など多くの来場者でにぎわいました。

うまいものコーナーのほか、地元特産品の長芋「ねばりっこ」のすりおろし早食い大会、柿の種飛ばし大会など、子どもから大人まで楽しめる内容となりました。



とろろ汁ときなこもちの無料サービスも!



毎年恒例のもちまき



ねばりっこの早食い!



うまいものコーナーもお客さんと賑わっていました



青壮年部がもちつき



フランクフルトいかがですか☆



柿の種遠くまで飛ばせるかな



女性会大栄支部が「パプリカ」を披露♪



特等当選!
おめでとうございます!

本所: 12/1

本所裏メロン選果場敷地内で、各地区の締めくくりとなる大農業祭を行い、たくさんの来場者でにぎわいました。

倉吉市内の支所によるやきそばなどの出店や、女性会による踊りの出し物、「中央サミット」連携のJA広島中央による牡蠣、酒の販売などで賑わいを見せ、実りの秋を締めくくりました。



倉吉農業高校による太鼓演奏



広島産! 旬の牡蠣をお届け



不動の人気! やきそば!



「星空舞」おにぎりでニコリ



倉吉市社協にぞうきんと米を寄贈



新鮮野菜が盛りだくさん!



チャリティーカニ汁配布



特賞! おめでとうございます!



よいしょ! よいしょ!



可愛い女性会の踊りにくぎづけ♡

11/28 第17期いきいき農業塾



玉ネギの定植をする塾生達

倉吉市にあるＪＡ鳥取中央バイテクセンターで11月期いきいき農業塾が開催され、塾生18人が参加しました。

同ＪＡ営農指導員による玉ネギの植え付けと白ネギの収穫についての座学の後、それぞれを実習として行いました。

塾生は収穫した白ネギの料理法や保存方法などの情報を交換をしながら楽しく作業を行いました。

今回は、「農業の基礎知識」と題した講義とキャベツの収穫を予定しています。

11/23-24 祝！満菜館10周年！～大誕生祭～



豚汁配布の様子

直売所「旬鮮プラザ満菜館」は、10周年を記念して大誕生祭を行いました。会場には新鮮な農産物ほか、長芋生産部によるねばりっこの試食販売や、ＪＡえひめ南の愛媛みかんのつめ放題などが行われにぎわいを見せていました。

両日とも満菜館友の会による地元野菜がたっぷり入った豚汁やカニ汁の無料サービスもあり、来場者は冷えた体を温めながらおいしさを堪能していました。



吉田園長(右)に寄付金を贈呈する栗原組合長(左)

栗原隆政組合長が児童養護施設社会福祉法人「因伯子供学園」を訪れ、吉田裕治園長に農業祭で来場者に募った寄付金1万1,871円とみかん、ＪＡえひめ南のみかんのゼリーを贈呈しました。

吉田園長は「子どもたちの自立支援のためにも大事に使わせていただく」と話しました。

12/5

農業祭での寄付金を贈呈

12/10～13 各支所運営委員会



説明を聞く各委員

ＪＡ鳥取中央の管内5カ所で令和元年度下期支所運営委員会が行われました。令和元年度の農作物については、果実等多くの品種で過去最高単価を連続更新。

ＪＡ自己改革と子会社を含む経営の効率化に取り組む姿勢を報告しました。

各委員からいただいた意見や要望は今後の事業運営に活かしていきます。

12/12 女性の集い



意見交換の様子

倉吉市で「女性の集い」を開き、女性会会員、ＪＡ役職員ら約80人が参加しました。女性の集いは、女性会会員がＪＡ役員に対し直接意見や要望を伝えることでよりよいＪＡ事業運営を行っていくとともに、会員の相互交流を通してより活力ある女性会活動を行っていくことを目的としています。ＪＡ役員との意見交換では、ＪＡ事業に関して活発な意見交換が行われました。その後、（一社）家の光協会中国四国普及文化局の前田希美さんを講師に迎え、2018年5月号『家の光』の記事を活用した押し花入りフラワーボールペンを作成しました。

12/13 第11回地産地消料理教室



料理教室の様子

湯梨浜町でＪＡ鳥取役職員連盟主催の第11回地産地消料理教室が開かれ、ＪＡ鳥取中央からは6人が参加しました。同ＪＡの女性会会員3人を講師に迎え、あかねご飯、グリーンハンバーグらっきょうソースがけ、サバのらっきょうあんかけ、柿とさつま芋のサラダの計4品を調理。今回は、ＧＩ登録された県産食材をベースに「星空舞」を使用した料理をテーマとしました。でき上がった料理は試食し、参加者同士で交流を深め、参加者からは「普段は料理をしないため初めは手際よくできなかったけど楽しく調理できた。家に帰ってから作ってみたい」といった声が上がっていました。



イチゴの出来を確認する生産者

11/26

『ハワイいちご』
仕上がり上々

羽合苺部会は出荷協議会と査定会を行いました。生育は遅れ気味でしたが、10月以降に気温が高まったことにより順調に回復し、果実肥大は例年並み、食味も良好で良質なイチゴに仕上がりました。令和2年産は販売先との迅速、確実な情報交換を行い有利販売に努めていくことなどを全体で確認しました。同部会は16人が「章姫」「紅ほっぺ」を中心に76.6aで栽培。県内市場、直売所を中心に6月上旬まで出荷し、9万200パック（1パック＝260g以上）、3,027万6,000円の出荷、販売を目指します。

12/5 上小鴨女性会寄せ植え教室



完成した寄せ植えの前で♡

上小鴨女性会は大鴨支所で寄せ植え教室を行い、会員19人が参加しました。

花屋「フジナーセリー」の講師から指導を受け、各自の感性を活かしながら葉ボタンやガーデンシクラメン、ゴールドフレストにパンジーなどを使った寄せ植えを作りました。

最後に金持神社で祈祷したピック・扇・水引きで飾りつけ、正月用の玄関飾りに相応しい寄せ植えの完成となりました。

12/3 大栄支所で強盗事件対応訓練



緊張感の中対応する職員(左)

倉吉地区金融機関防犯協議会は大栄支所で金融機関における強盗事件対応訓練を行いました。同協議会員、大栄支所職員、倉吉警察署員らなど約40人が参加。倉吉警察署協力のもと、犯人2人が拳銃を発砲し、現金を要求する想定での訓練となりました。

職員は犯人を刺激しないよう対応しながら、犯人に気が付かれないように110番通報ボタンを押すことや、時間を稼いで警察が来るのを待ち犯人の特徴を覚えること、犯人と間合いを取りながら後を追いかけることなどの行動を確認しました。

12/4 JA久米支部高城女性会 ～寄せ植え教室～



完成した作品と記念撮影

倉吉市高城公民館で行われ、会員11人が参加しました。県内でも数少ないギャザリング認定資格者の野見円さんを講師に迎え、壁に掛けるタイプのバスケットへ色とりどりの花を寄せ植えする「ハンギングバスケット」を作成しました。

まず最初に、色合いやバランスなどをイメージしながら花を選び、各自の感性を活かしながら丁寧に花を植えていきました。

野見さんは「普段、洋服を選ぶように色の組み合わせを楽しんでいただけたら嬉しいです」と話しました。

松崎駅南梨生産団地 苗植え付け完了



植え付けを行う安藤さん(右)

JA鳥取中央が産地力向上に向けて進めている梨団地の棚が完成し、苗木の植え付けを行いました。松崎駅南梨生産団地は1.6haで露地「二十世紀」、「新甘泉」、「王秋」を栽培。「新甘泉」1,519本、「王秋」864本のジョイント用苗と、「二十世紀」49本、交配樹用の苗32本を植え付けました。「新甘泉」と「王秋」はジョイントにより早期収穫を可能にし、網掛け、無袋栽培にすることで作業軽減を図ります。2024年に初収穫を迎え、45t、3,000万円の販売を目指します。入植者の1人で、新規就農者の安藤翔馬さんは「経験豊富な生産者から梨作りを教わりながら良い梨を作りたい」と意気込みを話しました。

11/16 17 “中央サミット”連携で 農業祭に参加



JA佐伯中央での試食宣伝の様子

JA鳥取中央は2019年10月に協定を結んだ「JA中央サミット」の加盟JAのうち、広島県にあるJA広島中央とJA佐伯中央と相互交流を図りました。

11月16日はJA広島中央で、17日にはJA佐伯中央の農業祭に参加。どちらの農業祭でも梨「王秋」と長芋「ねばりっこ」の試食販売を実施しました。「ねばりっこ」は粘りが強い特性を生かして、すりおろしてバターで焼いて提供しました。訪れた来場者は試食で鳥取の旬の味覚を味わいながら商品を買って求めています。

湯梨浜営農センター

11/27 奈良漬小玉西瓜生産者大会

奈良漬小玉西瓜部会は湯梨浜町で、令和元年度奈良漬小玉西瓜生産者大会を開き、生産者、JA関係者ら20人が参加しました。大会では令和元年度栽培優秀者として技能賞で5名、優秀賞で3名が表彰されました。

2019年度は17戸が1.49haで栽培し、出荷数量12万8,852玉、販売金額412万円の実績を報告しました。7月中旬の日照不足と梅雨明け後の高温・乾燥により、出荷数量が少なかったものの、適正管理で高品質の果実を出荷しました。

2020年度は減少傾向にある生産量に歯止めをかけ、生産体制の強化や収穫管理の徹底で1個でも多く出荷する基本方針を確認しました。



生産者大会の様子

中央営農センター

12/5 倉吉西瓜生産部総会

倉吉西瓜生産部は2019年度倉吉西瓜生産部総会を開きました。2019年度は、春作のみの販売で18年ぶりに10億円を突破！総販売高も10億5,620万3,000円と2018年度を上回る好成績で終了したことを報告しました。春作で29万7,443箱(1箱=約15.5kg)、10億2,523万3,000円、抑制作で8,272箱(同)3,097万円(同)となりました。10aあたりの販売高は116万6,000円と過去最高を記録。2020年度は、3人の新規就農者が加わり、130人が94haで、33万50箱(同)、10億7,400万円を目標に関係機関一丸となって取り組むことを確認しました。総会では同部の名称を「倉吉西瓜生産部会」に変更。役員改選も行われ新部会長に岸本健志さんが選任されました。



新部会長の岸本さん(左)ら新役員

営農企画部

12/11 JA鳥取中央版『就農相談会』開始

毎月第2水曜日に就農相談会を開催し、新規就農者の獲得につなげていきます。管内の農業に興味を持つ人を対象に、農作業の流れや、就農するまでに必要な手続きなどを生産部や行政、農業大学校などの関係機関と連携し、継続的な支援体制の強化を図っていきます。初回は、新規就農予定者3人が参加し、生産部の代表者、営農センター職員、融資担当者、行政職員などで対応。栽培したい品目や、将来的に考える栽培規模などの聞き取りを行いながら、農業経営や研修制度、後作として勧めする品目などについて幅広い情報を提供しました。参加者からは、遊休農地の活用についてや、就農後の資金運営、初期費用などの質問があり、担当者は一つ一つ丁寧に答えていました。



参加者(左)に丁寧に対応する生産者(中央)とJA関係者ら

北栄営農センター

㈱北栄ドリーム農場のイチゴ収穫本格化

北栄町とJA鳥取中央が共同出資して設立した㈱北栄ドリーム農場のイチゴの収穫が本格的に行われています。同農場では、「紅ほっぺ」80a、県のオリジナル品種「とっておい」3aを栽培。収穫は6月上旬まで続き、県内のJA直売所や不二家に出荷します。2品種合わせて11万9,600パック(1パック=270g)、3,980万円の出荷、販売を目標に取りみます。生育は順調に進んでおり、今後、日照量の確保などで大きくて甘いイチゴに仕上がる見込みです。地域おこし協力隊の金坂真治さんは「最適状態を見極めて収穫し、消費者に美味しいイチゴを食べてもらえるよう丁寧に作業していきたい」と話していました。



一つ一つ丁寧に収穫を行う金坂さん

12/7 JA直売所キャラバンで健康レシピ紹介



「ねばりっこ」の紹介を行うきじまさん

農林中央金庫とNHKプロモーションは鳥取市にある「地場産プラザわったいな」で「JAバンク×みんなのきょうの料理 健康キッチン～JA直売所キャラバン」を開きました。

料理研究家のきじまりゅうたさんが旬のブロッコリーや長芋を使った健康レシピを紹介。中部特産の「ねばりっこ」を使った「長芋とロール豚のらっきょう塩炒め」を披露し、訪れた多くの来場者にPRしました。

「共生」～組合員 農業 地域と共に～ パネル設置



パネルを前にする邦蘭先生(中央)と栗原組合長(右)永田専務(左)

倉吉支所玄関入口にある通路に「共生」パネルを設置しました。これは、パネル上部にも書いてある“組合員 農業 地域と共に”というJAの協同の精神をJA内外、地域に発信することを目的としています。パネルの文字を書いていたのは、2019年ドリームちゅうおう5月号の表紙「令和元年」を飾っていただいた湯梨浜町在住の富山邦子さん(邦蘭先生)です。

文字の後ろの写真は、壮大な久米ヶ原台地のキャベツ畑で農業産地の振興を意味しています。

本所、倉吉支所にお立ち寄りの際は、ぜひ一度ご覧ください！

12/6 アクセサリー作り～女性会北条支部～



完成したアクセサリを身に着けて記念撮影☆

女性会北条支部は、北条町でアクセサリ作り教室を開き、女性会会員約30人が参加しました。

手作りアクセサリを販売している梶谷由紀子さんを講師に迎え、UVレジンを使用したアクセサリを作りました。会員はシリコンの型にレジン液を入れ、UVライトを使って硬化させた後、ラメパウダーやシールなどのパーツで飾り付けをしてオリジナルのペンダントや指輪を完成させました。

参加した会員からは「世界に一つだけのアクセサリを作ることができて良かった。とても気に入ったので早速身に着けたい」といった声が上がっていました。

12/10 コスモスの会会員研修会



メッセージカードを作成！

助け合い組織「コスモスの会」は倉吉市で会員研修会を開き、メッセージカード作りとレクリエーション講習を行いました。関係者ら約50人が参加。研修会はミニデイサービスに活用できることを学習しながら、会員同士の交流と親睦を深めることが目的です。2019年12月号の『家の光』記事を活用し、飛び出すメッセージカードを作成。色画用紙でバラを作り、厚紙に張り付け、リボンやマスキングテープで飾り付けて完成させました。レクリエーション講習では、日本レクリエーション協会インストラクターの前田琴美さんを講師に迎え、座ったままでもできる頭と身体を使った運動を実施。普段慣れない動きで脳に刺激を与え活性化を図りました。

夏はすずしく 冬はあたたか

天井の断熱 床下の断熱

調査・お見積 **無料**

住まいの断熱リフォーム

(株)グリーンコープ TEL:0858-23-3062
 株式会社 コタマサイエンス TEL:0120-0852-66
 倉吉営業所/倉吉市堀越町1丁目311 TEL:0858-26-6910

(株)JA中央サービス
 セルフ逢束給油所・セルフ赤崎給油所
 閉店時間変更のお知らせ

◎実施日
令和2年2月1日(土)より

◎営業時間
 7:00~21:00 → **7:00~20:00**

理事会報告

提案事項は原案どおり承認されました。
第10回 (令和元年11月29日(金)開催)

- 1) 令和元年度第3-四半期決算について
- 2) 年末賞与について
- 3) 固定資産の取得並びに資金の借入について
- 4) 旧社給油所の土地の一部売却と除却について
- 5) Aコープ事業移管に伴う「事業経営受委託基本契約書」の締結並びに経過および今後のスケジュールについて
- 6) 総合育苗センター運営方針について(案)
- 7) 琴浦梨選果場南側外壁改修工事 建設委員会の設置及び委員の選任について
- 8) 債権直接償却について
- 9) その他

ウィンターキャンペーン
 WINTER CAMPAIGN

期間 令和1年 11/1(金) ⇒ 令和2年 1/31(金)

その場でもらえる!! キャンペーン期間中に
よりぞうグッズプレゼント!

よりぞうブランケット
 よりぞうトートバッグ
 よりぞうコースター

キャンペーン期間中、次の条件をみたす方は下記金利適用!!

【定期貯金】10万円以上の新規でお預入れのお客様

【定期預金】契約額30万円以上の新規かつ口座振替でお預入れのお客様

お預入期間1年

〈適用金利〉

通帳式 証書式

年 **0.07%** 年 **0.05%** + **0.03%**

(税引後 年0.055%) (税引後 年0.039%) (追加上乗せ 税引後 年0.024%)

さらに、次のいずれかの条件で金利を上乗せします!

①JAカード(一休型)
 新規申込者(既保有者・可)
 ②IB(インターネットバンキング)
 新規申込者(既契約者・可)

〈適用金利〉

年 **0.03%**

(税引後 年0.024%)

詳しくはJA窓口にお問い合わせください。

ときめき Fashion Fair
ファッションフェア2020

■とき 令和2年 **1月11日(土)・12日(日)**

■ところ 9:00~16:00
北条農村環境改善センター
 北条町田井7-1(北条町役場北条庁舎前)

■主催/JA鳥取中央
 倉吉市越殿町1409(生活福祉課)TEL.23-3032

秋・冬物洋品 **バーゲン**

来場粗品プレゼント!

店舗事業部からのお知らせ

令和2年2月1日(土)をもって、Aコープ事業は(株)Aコープ西日本に経営移管いたします。
 つきましては、Aコープ各店で使用していたごメンバーズカードの取り扱いが令和2年1月26日(日)で終了となります。下記の期間中での買い物時、カード内のポイントを値引き処理させていただきます。

永年にわたり賜りました、ご愛顧、ご厚情に対してお礼申し上げます。又、令和2年2月1日(土)よりAコープ西日本の社員となりましても皆様のご要望にお応えしていく所存でございますので今まで以上のご愛顧を賜りますようよろしくお願いいたします。

メンバーズカード値引き処理期間:令和2年1月10日(金)~1月26日(日)

(株)JA中央サービス

新春ドリームフェア

2020 とき **2/15(土) 9:30~15:00**・**16(日) 9:30~14:00**

ところ **大栄すいか統合選果場**

農機・自動車・ガス 合同大展示会

ガス衣類乾燥機 **乾太くん**

JA鳥取中央
葬祭センター

TEL(0858)47-0983
 FAX(0858)47-0981

0120-80-9831 通話料無料 24時間受付

メモリアルホール
報恩舎

〒682-0017
 倉吉市前谷町2丁目143
 TEL(0858)47-4300
 FAX(0858)47-4320

メモリアルホール
福本

〒682-0604
 倉吉市福本220-1
 TEL(0858)48-2100
 FAX(0858)48-2101

メモリアルホール
あじさい

〒689-2303
 琴浦町徳万282-13
 TEL(0858)53-1184
 FAX(0858)52-3943



JA鳥取中央
直売所運営協議会
会長 川北 鉄男

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては倅多い年になりますように祈念申し上げます。

昨年は多くの地で台風15号、19号に加えて大雨等、未曾有の被害に見舞われました。本年は災害のない年でありますように祈りたいものであります。

皆様には日頃より直売所をご利用いただきありがとうございます。また、生産者の皆様におかれましては安全、安心な農産物の生産、出荷に努めていただき感謝申し上げます。今後とも私どもの直売所会員一同は新鮮で安全、安心な農産物の生産、出荷に努めてまいります。

また、年間各種イベント等を開催し消費者の皆様との交流を深めてまいりますのでより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、消費者の皆様、生産者の皆様のより一層のご健勝を心より祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

直売所探検隊



旬鮮プラザ
よってみたい菜

倉吉市八屋150-1 TEL/47-4197

定休日/1/1~1/4 営業時間/9:00~18:00



美味しいの田根巻を

たね まき
田巻健太郎さん(49歳) 倉吉市三江

今回ご紹介するのは、倉吉市で様々な種類のトマトを中心にスイートコーンや葉付ニンジン栽培されている田巻健太郎さんです。田巻さんは就農前はサラリーマンで、測量や設計の仕事をしていました。もともと外仕事が好きなので、両親が農家であったことから就農を決意されたそうです。チンゲン菜を主体とする両親とは別に独学でトマトの栽培に取り組んでいる田巻さん。地面に直接苗を植えるのではなく、細長いプランターのように地面と苗を離して栽培する隔離ベット栽培を取り入れています。隔離する事で肥料や水のコントロールを行い品質の安定に取り組めるそうです。また11月から4月の気温が下がる時期には、近隣の梨農家が伐採した廃材を薪として焚き、ハウス内に湯を巡らせて暖房とすることで周年でのフ

ルーツトマトの栽培を可能にしました。

「労力は大変だけど、甘くて美味しい地元の新鮮な野菜をもっと食べていただきたい。お客様にまた食べたいと言われる事が励みにもなります」と語る田巻さん。トマトが苦手な子どもにも、田巻さんのトマトは甘くて美味しいと大好評です！直売所の出荷物に付いている出荷シールには、苗字の「田巻」をもじって「田根巻農園」の文字があります。最初から最後まで精根込めて栽培された美味しい野菜を食べていただき、食べた人が健康で笑顔になれる。そんな喜びの種蒔きをしていきたいとの思いがあるそうです。

休日には野球やソフトボールに頑張る子どもたちの応援にも全力投球なお父さん！常に「『田根巻』のトマトがお店に並ぶようにしたい」と今日も笑顔でハウスに立ちます。頑張ってください！応援しています！

ここで「よってみたい菜」の村中店長からひとこと「田巻さんのトマトはもちろん、美味しいイチゴの季節もやってきました！豊富な品ぞろえで皆様のご来店をお待ちしていま〜す！」



田根巻農園の甘〜いトマト



新鮮野菜がお出迎え



新年あけましておめでとうございます

直売所スタッフ一同お待ちしておりますので、
本年も引き続き変わらぬご愛顧のほどどうぞよろしくお願い致します。



あなたもチャレンジ! 家庭菜園 年間の作付計画

家庭菜園においても、最初は比較的作りやすい野菜からチャレンジするのが無難でしょう。
そうして経験を積み、次第に実力をつけながら、栽培の難度の高いものへ進んでいきましょう。

もっとも育てやすいのは、若い葉の状態でも収穫できる野菜(カイワレダイコン、コマツナ、チンゲンサイなど)です。それから、葉の枚数を多く必要とする結球もの(キャベツなど)、花蕾まで進むもの(ブロッコリーなど)、果実をとるもの(キュウリやトマトなど)、さらに果実の糖度を高めなくてはならないもの(メロンなど)と、だんだんと難しくなります。

季節ごとにどんな種類を組み合わせたらよいか、十分に検討して作付計画をたてましょう。

ま き ど き	種 別	畑 栽 培		
		やさしいもの	少し努力すればできるもの	かなりの努力を要するもの
春	果 菜 類	インゲンマメ、オクラ	ナス、キュウリ、ピーマン	メロン、トマト
	葉茎菜類	ホウレンソウ、シソ、クレソンなど	レタス、キャベツ、ネギ、フェンネル、タイム	結球レタス
	根 菜 類	ラディッシュ	ショウガ	クワイ
夏	果 菜 類	インゲンマメ	キュウリ	
	葉茎菜類	コマツナ、ミズナ	キャベツ、コールラビー	セルリー、ミツバ、トレビス
	根 菜 類		ニンジン	
秋	果 菜 類	エンドウ	イチゴ	
	葉茎菜類	コマツナ、漬け菜類、シュンギク、ホウレンソウ、ミズナ	タマネギ、ネギ、キャベツ、レタス	結球レタス、ハクサイ
	根 菜 類	小カブ	ダイコン	

JAからのお知らせ



住宅資金のことなら
お気軽にご相談ください!!



住宅ローン相談会

日 時 令和2年1月26日(日)

午前10時～午後3時

河北支所・大鴨支所・三朝支所・東郷支所
北条支所・赤碓支所・本所ローンセンター

その他各種ローンのご相談も承ります

詳しくはお近くのJA窓口までお問合せください

JA鳥取中央版 第3回『就農相談会』

毎月第2水曜日開催

日時: 令和2年2月12日(水) 13:30～16:00

JA鳥取中央本所 3階会議室(倉吉市越殿町1409)

農業に興味ある方、就農を考えている方、お気軽にお越しください!

※相談会の参加には開催日から10日前までに事前申し込みが必要となります。
JAのHP、各支所、各営農センター、直売所、市役所、役場等に申込用紙があります。

表紙の写真説明



今月の表紙は、P 9「地域情報発信室」でご紹介した小矢野貢さん撮影の、星空と大山の素敵な写真をご提供していただきました!

1～2月頃に北西から見た大山とオリオン座で、「純白の中の大山がとても綺麗だった」と話す小矢野さんお気に入りの一枚です。

ぜひじっくり表紙を見ていただければと思います♪



旬をたべちゃお♪

おうちでごはん!

福寿草の花がひと足早く春の訪れを告げるころとなりました。身近な旬の食材で作る金沢の郷土料理をご紹介します。
お正月の食卓を彩るおすすめ一品です。

し ぶ に 治 部 煮

手軽な野菜と鶏肉で作ります。一人ひとりのお椀に盛りつけ
れば、豪華な冬のごちそうになります。ほんのりとろみのついた
汁が具材にからみ冷めにくくて、体が温まります。

材 料(4人分)

鶏もも肉……2枚(400g)	砂糖……………大さじ2
塩……………少々	※ しょうゆ……………大さじ3
酒……………小さじ1	みりん……………大さじ2
小麦粉……………大さじ2	塩……………少々
人参……………100g	☆ 小麦粉……………大さじ1
椎茸……………4個	水……………大さじ2
小松菜……………100g	柚子の皮……………適量
花麩……………12個	おろしわさび……………適宜
だし汁……………400ml	

作り方

- ① 人参は7～8mm厚さの輪切りにし、梅型で抜き梅形に形作り、ねじり梅にする。椎茸は、軸を除き、中央を十文字に飾り切りにする。柚子は皮を薄くそぎ「へぎ柚子」にする。
- ② 花麩は水でもどし、しぼる。小松菜はゆでて水に取り、水気をしぼり、4cm長さに切る。
- ③ 鶏肉はひと口大のそぎ切りにし、塩と酒をふり小麦粉をまぶす。
- ④ 鍋にだし汁と①の人参と椎茸を入れて強火にかけ、煮立ったら鶏肉を加えてアクをとる。※と花麩を加え、ふたを少しずらしてのせ、弱めの中火で5～6分煮る。
- ⑤ 器に④の具と小松菜を盛る。☆を合わせ、残った煮汁に加えて強火にかける。混ぜながらとろみがつくまで煮る。器に煮汁をはり、①の柚子、おろしわさびを添える。



小田 秀 料理探究家



ヘルシー!おしゃれ♥なCaféレシピに定評がある。
安全安心な食材を用いた、健康を意識した料理を探究中。料理教室を開催している。管理栄養士、サプリメントアドバイザー、健康運動指導士などの資格を持つ。

【お願い】

片面全てにのりを付け、“全面密着”でご投函して
いただきますようお願いいたします。

※「のりしろ」部分に空洞があった場合、郵便ハガキとして
受理されない場合がございますので、ご注意ください。

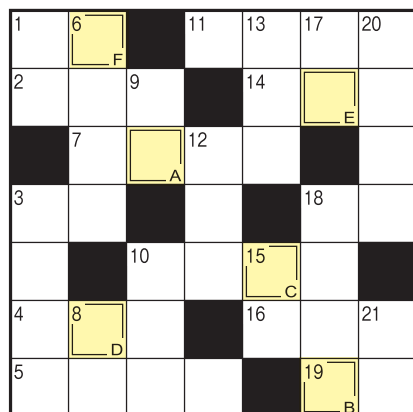
折
り

のりしろ

アタマの体操 クロスワードパズル

今月のプレゼントは
「イチゴ」

二重マスの文字をA～Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



A B C D E F
[] [] [] [] [] []



タテのカギ

- 1 雲が浮かんだり星が輝いたり
- 3 2月23日は—誕生日。国民の祝日です
- 6 受験生が縁起を担いで食べることもある揚げ物
- 8 人が並ぶとできます
- 9 港—。城下—。—工場
- 10 良いだしが出る海藻
- 12 しばしば野党とやり合います
- 13 2020年は—年。2月が29日まであります
- 15 将棋の盤面に並べる物
- 17 走り高跳びの選手が跳び越えます
- 18 読経に合わせてボクボクたたきます
- 20 縁、結、続に共通の部首
- 21 XとZの間

ヨコのカギ

- 1 鬼は—、福は内
- 2 天井とかもいの間に作られます
- 3 元素記号はFe。身近な金属です
- 4 銭湯へ入るときにくぐることも
- 5 床側に腹を向けて寝そべります。—寝
- 7 自然の美しい風景を表す言葉、—風月
- 10 ちらしやCMもこの一手法
- 11 赤い花が咲く梅のこと
- 14 √の記号で表します
- 16 出発—になって忘れ物に気付いた
- 18 寺院へ入るときにくぐることも
- 19 酒を飲むと回る人もいます

応募要項

下記「応募ハガキ」に、クイズの答えをお書きの上、応募締切までに切り取ってポストへ投函するか、各支所へお持ち下さい。
※通常ハガキ・FAX・メール・HPからも応募可能です。クイズの答えの他「良かった記事・住所・氏名・電話番号」をお書きの上ご投函下さい。

- 応募締切 1月20日(月) 当日消印有効
- 応募先 〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 JA鳥取中央 広報課
- FAX 0858-23-3070
- Eメール kouhou@ja-tottorichuou.or.jp

※当選は発送をもってかえさせていただきます。※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。



HPでも応募できます



●アンケートにお答えください。

「ドリームちゅうおう1月号」良かった記事は？(複数回答可)

- | | |
|--|--|
| ☐ 表紙 | ☐ 中部農業みらい宣言 |
| ☐ 年頭のご挨拶 | ☐ トピックス |
| ☐ 特集 | ☐ 直売所探検隊 |
| ☐ 女性会・青壮年部の活動紹介 | ☐ あなたもチャレンジ!家庭菜園 |
| ☐ あぐりキッズスクール | ☐ 旬をたべちゃおう!おうちでごはん! |
| ☐ ~次代を担う~&農の匠からのメッセージ | ☐ クロスワードパズル |
| ☐ 地域情報発信室 | |

良かった理由:

●クロスワードパズルに応募される方はお書きください。

(※応募されない方は空欄で構いません。) ※クロスワードの「クロスワードパズル」の答え

A B C D E F
[] [] [] [] [] []

●次号のお便りのお題「今までで一番感動したこと」を教えてください。また、「暮らしをうたう川柳 課題『嘘』」への応募、JA鳥取中央グループに対するご意見・ご要望など、ご自由にお書きください。

※ドリームちゅうおう誌面にて発表することがありますのでご了承ください。

(ペンネーム:)

郵便はがき

料金受取人払郵便

倉吉局 承認

462

差出有効期間
2021年2月
7日まで

切手不要

6 8 2 8 7 9 0

鳥取中央農業協同組合

総務部 広報課 宛

倉吉市越殿町1409

住所	
氏名	
電話番号	

※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。